

3/13 (日) 地域の安全に一助
下雨ヶ谷消防団に新車両交付



地域の安全・安心のため、日夜活動している消防団。この日第三分団第四部（下雨ヶ谷）に新しい消防車（消防小型動力ポンプ付積載車）が交付されました。

同部部長の小沼隆弘さんは、「消防団の使命達成に万全を期します」と誓いを新たにしました。

3/11 (金) 子育て親子の応援団
わいわい発表会



子育て中の親子にエールを送ろうと、未就学児とその保護者を対象にした「わいわい発表会」がゆうゆう館にて開催されました。

発表会では、「皆さんは一人じゃない。沢山の人が応援しているよ」と様々な団体が歌や劇で訪れた親子を楽しませました。

3/6 (日) みんなの力で涸沼をキレイに！
涸沼流域クリーン作戦



涸沼自然公園を中心に、涸沼周辺クリーン作戦（茨城町ネットワーク等連絡協議会主催）が行われました。

涸沼をきれいにしようと集まった277名の参加者は、ペットボトルや缶、タイヤなど2トンドンプ2台分のゴミを収集しました。

2/27 (土) 2/28 (日) 文化活動の祭典
フレンドほっとフェア開催



様々な文化活動を行っている諸団体が一堂に会し、日頃の成果を発表する「フレンドほっとフェア」が町中央公民館大ホールで開催されました。写真は見事な演奏を聞かせてくれた本格的なビッグバンド「ブルースターズ」です。

3/10 (木) 各中学校卒業式 3/18 (金) 各小学校卒業式

3/24 (木) 長岡第二小学校閉校式

3月は別れの季節です。3月10日に町内各中学校で、3月18日に町内各小学校で卒業式が行われました。

石崎小学校の卒業式では、卒業生一人ひとりが受け取った卒業証書を掲げ、「世界で活躍できるサッカー選手になります」「子どもに夢を与えられる野球選手になります」と将来の夢を宣言しました。

3月24日の長岡第二小学校での閉校式では、昭和58年から続く約30年の歴史に幕を閉じました。式典終了後には、参加者全員で風船を空に放ち、母校への別れを告げました。



閉校式

4/1 (金) 茨城町副町長
酒井和二氏 就任



前副町長の柴義則氏が退任されたことに伴い、茨城県から酒井和二氏（48歳）が派遣され、4月1日付で副町長に就任しました。

酒井副町長は就任の挨拶で、「住民が健康で生きがいを持って暮らせるまちを理想に、涸沼のラムサール条約という契機も生かし、地方創生に向け全力を尽くして参ります」と意気込みを語りました。

3/7 (月) 3/8 (火) 台湾の高校生、田舎暮らしを満喫



地元小学生から踊りを学ぶ生徒たち



涸沼で漁業体験

台湾の国立新竹高級工業職業学校（姚清輝校長）の生徒40名が茨城町を訪れ、「ひろうら田舎暮らし体験推進協議会」による受入れのもと、農家民泊を体験しました。

7日に広浦小学校で行われた歓迎セレモニーでは、農家民泊の受入れ家庭とともに、つきたてのお餅やけんちん汁、肉じゃがなど田舎料理を堪能。また、伝統芸能の「あんばばやし」を地元の方と一緒に踊るなど、交流を深めました。翌8日は涸沼湖上で刺し網漁を体験するなど、1泊2日の田舎暮らしを満喫しました。生徒の一人に茨城町の印象を尋ねたところ、「道路が綺麗で清潔。それに皆さん親切ですね。」と答えてくれました。